臨床検体使用に関するお知らせ

研究課題名
『当院の特発性肺線維症患者及び上葉優位型肺線維症における体重推移、栄養摂取状況の実態調査』

【研究の背景および目的】
慢性閉塞性肺疾患ではエネルギー代謝が亢進し、ステージの進行に伴い病的な体重減少を認め、栄養障害の状態になりやすいと言われていますが、間質性肺炎においてはあまり検証されておりません。そこで、東邦大学医療センター大森病院栄養部では、間質性肺炎の中でも頻度の高い特発性肺線維症や、上葉優位型肺線維症における体重推移、栄養摂取状況、呼吸機能を後方視的に診療録（カルテ）調査し、その実態を把握することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる知見により、特発性肺線維症や上葉優位型肺線維症の治療における栄養療法の必要性を見出すことができると予測されます。

【研究対象および方法】
この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2011年1月～2016年 7 月までに東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科において、特発性肺線維症・上葉優位型肺線維症で当院に入院された患者様を対象とします。特発性肺線維症・上葉優位型肺線維症の診断時における体重を％理想体重でグループ分けし、それぞれの診断時～1年後における体重推移、栄養摂取状況、呼吸機能の違いを比較検討します。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

医学部・臨床支援室・教授の鷲澤尚宏に利益相反がありますが、直接のデータ解析には関与しておらず、本研究の利益相反状態は回避しております。

本研究への協力は自由意志によるものとし、対象となる患者様が研究への参加を拒否する権利が保障されております。本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院
栄養部・管理栄養士
氏名　中西将
電話　03-3762-4151　内線　3511